

愛知大学スポーツ憲章

スポーツは、心身の健康を育むものであり、幸せな人生を歩んでいく上で大切なものである。スポーツを通じて、コミュニケーション力、協働力、リーダーシップ、粘り強さなど、多様な能力を育むことは、愛知大学の建学の精神にかなった人材を輩出することにつながる。また、グローバル化やAIの普及といった急激に社会構造が変化する現代においては、主体性、協働性を兼ね備えた多様な学生の育成が求められている。大学は、スポーツを支援する方針を持ち、各種のスポーツ振興策を打ち出すことによって、主体的に協働する人材を育成することができる。さらに、スポーツに打ち込む学生の周りに生き生きとした雰囲気や活気が生まれ、他の学生の活力や向上心を育むことができる。

愛知大学は、以上のスポーツの意義を尊重し、ここに愛知大学スポーツ憲章を定める。

1. 愛知大学は、学生の本分である学業を重視するとともに、健全な心身を育み、自己の成長の機会ともなり得るスポーツのさまざまな活動を奨励することに努める。
2. 愛知大学は、スポーツに真摯に取り組む学生を、本学の建学の精神である、世界文化と平和に貢献し、国際的教養と視野を持ち、地域社会に貢献するような主体的に行動し協働できる社会有為な人材へと育成することに努める。
3. 愛知大学は、各クラブにおいては、学生の自主的で積極的な活動を尊重するとともに、安心してスポーツ活動に取り組める安全な環境整備を進めることなどによって、その活動を支援することに努める。
4. 愛知大学は、日々活発な活動を続ける特に高い目標を持つクラブについては、その活躍が在学生や卒業生やすべての関係者の愛校心と一体感を育むことによって、本学の一層の発展を促す原動力になることを願い、さらなる支援を行うことに努める。
5. 愛知大学は、スポーツに打ち込む学生が高い目標に果敢に取り組むことによって、周囲の学生に良い影響を与えるような環境を整備することに努める。